

まちづくりの目標	3	みどりうるおう環境を大切にすまち		
政策	1	地球にやさしく美しい住みよいまちにします		
施策	1	環境への負荷が少ないまちにします	担当部(統括部)	生活環境部

【実現ステップ】

平成32年度に実現している姿						
市民、事業者の環境保全や省エネルギー意識が向上しています。						
	平成23年度	平成24年度	第3期実施計画期間		前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
目標	節電の意識が高まっている	節電だけでなく、省エネルギーについての意識が高まっている	節電の意識の定着とともに、省エネルギーについての意識が高まっている	節電の意識の定着とともに、省エネルギーについての意識が高まっている	節電の意識の定着とともに、省エネルギーについての意識が高まる	省エネルギーについての意識が定着している
実績	目標の通りの姿を実現できた					
公共施設からのCO2排出量の削減目標を達成しています。						
	平成23年度	平成24年度	第3期実施計画期間		前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
目標	公共施設のCO2削減目標が明確になっている	公共施設のCO2排出量が削減されている	公共施設のCO2排出量が削減されている	公共施設のCO2排出量が削減されている	公共施設のCO2排出量が削減されている	公共施設のCO2削減目標が達成されている
実績	目標の通りの姿を実現できた					
目標	節電対策を実施し、CO2削減が進められている	節電の意識が職員に定着し、CO2削減が進められている	庁舎のCO2削減が市民に理解されつつある	庁舎のCO2削減が市民に理解され、評価されている	庁舎のCO2削減の意識が定着している	庁舎からのCO2削減目標を達成している
実績	目標の通りの姿を実現できた					
市域からのCO2排出量が減少しています。						
	平成23年度	平成24年度	第3期実施計画期間		前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
目標	市域のCO2削減目標が明確になっている	市域のCO2排出量が削減されている	市域のCO2排出量が削減されている	市域のCO2排出量が削減されている	市域のCO2排出量が削減されている	市域のCO2削減目標が達成されている
実績	目標の通りの姿を実現できた					

実現している姿を確認する指標											
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
環境家計簿の参加件数	目標	—	—	—	—	500件	550件	600件	650件	700件	1,000件
	実績	321件	404件	450件	343件	451件					
公共施設からのCO2排出量(平成17年度比)	目標	—	—	—	—	6.0%削減	7.0%削減	8.0%削減	9.0%削減	10.0%削減	11.0%削減
	実績	1.7%削減	4.0%削減	4.6%削減	9.3%削減	11%削減					
大気汚染常時監視測定局における二酸化窒素濃度	目標	—	—	—	—	0.050ppm	0.050ppm	0.050ppm	0.050ppm	0.050ppm	0.050ppm
	実績	0.056ppm	0.052ppm	0.053ppm	0.048ppm	0.046ppm					
河川・水路のBODに係る環境基準等の達成率	目標	—	—	—	—	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	実績	88.9%	88.9%	100.0%	66.7%	100%					
一般環境騒音・道路騒音・新幹線騒音に係る環境基準の達成率	目標	—	—	—	—	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	実績	59.1%	65.9%	65.9%	70.5%	70.5%					

【施策の展開】◎は重点的な取組み

◎協働による環境活動の推進							平成25年度事業費計 2,634千円
環境団体やNPOと連携し、様々なイベントなどにより環境意識の高揚を図ります。また、家庭における省エネルギー対策の普及について啓発を行います。							
平成25年度事業	環境教育学習事業254千円・温暖化対策事業2,380千円(環境政策課)						
	平成23年度	平成24年度	第3期実施計画期間		前期終了年度	後期終了年度	
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度	
計画	環境フェスティバル等イベントを実施	環境フェスティバル等イベントを実施	環境フェスティバル等イベントを実施	環境フェスティバル等イベントを実施	環境フェスティバル等イベントを実施	環境フェスティバル等イベントを実施	
取組実績	環境フェスティバルを開催し、約500人の参加者があった。						
成果	市民の環境意識の高揚に繋がった。						
次年度課題	継続実施していく必要がある。						

	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	環境活動に取り組む市民の交流会の開催	環境活動に取り組む市民の交流会の開催	環境活動に取り組む市民の交流会の開催	環境活動に取り組む市民の交流会の開催	環境活動に取り組む市民の交流会の開催	環境活動に取り組む市民の交流会の開催
取組実績	Eライフ交流会、Eライフミーティング等を計3回開催し、のべ60人の参加者があった。					
成果	環境に関心のある市民同士の交流が図られたと同時に、市民の環境意識の高揚に繋がった。					
次年度課題	継続実施していく必要がある。					
計画	環境関係学習会を開催	環境関係学習会を開催	環境関係学習会を開催	環境関係学習会を開催	環境関係学習会を開催	環境関係学習会を開催
取組実績	水辺ウォッチングなど環境関係学習会を計3回開催し、のべ70人の参加者があった。					
成果	市民の環境意識の高揚に繋がった。					
次年度課題	継続実施していく必要がある。					
計画	環境家計簿の参加促進	環境家計簿の参加促進	環境家計簿の参加促進	環境家計簿の参加促進	環境家計簿の参加促進	環境家計簿の参加促進
取組実績	環境家計簿に451世帯の参加があった。					
成果	参加市民の各家庭における環境意識の醸成を図ることができた。					
次年度課題	環境家計簿事業への参加者拡大につながる取組みを検討・実施していく必要がある。					
計画		グリーンカーテン普及のため、ゴーヤ苗を市民に配布				
取組実績						
成果						
次年度課題						
計画		ドライブシミュレーターによるエコドライブの普及				
取組実績						
成果						
次年度課題						

◎環境保全への取組みの促進						平成25年度事業費計 4,345千円
環境面における社会的責任(CSR)を意識した事業活動や、市民生活における環境保全への取組みを促進します。						
平成25年度事業	環境騒音・振動調査事業1,639千円・環境美化事業326千円・温暖化対策事業2,380千円(環境政策課)					
	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	事業者へ騒音計等測定機器の貸し出しを実施	事業者へ騒音計等測定機器の貸し出しを実施	事業者へ騒音計等測定機器の貸し出しを実施	事業者へ騒音計等測定機器の貸し出しを実施	事業者へ騒音計等測定機器の貸し出しを実施	事業者へ騒音計等測定機器の貸し出しを実施
取組実績	3事業所へ測定機器の貸し出しを実施した。					
成果	事業者の環境保全活動を促進することができた。					
次年度課題	継続して実施していく必要がある。					

	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	各種団体への美化清掃用具の貸し出し及びPRを実施	各種団体への美化清掃用具の貸し出し及びPRを実施	各種団体への美化清掃用具の貸し出し及びPRを実施	各種団体への美化清掃用具の貸し出し及びPRを実施	各種団体への美化清掃用具の貸し出し及びPRを実施	各種団体への美化清掃用具の貸し出し及びPRを実施
取組実績	3団体に美化清掃用具の貸し出しを実施し、PR方法について検討を行った。					
成果	団体等による美化清掃活動を促進することができた。					
次年度課題	継続して実施していく必要がある。					
計画	地球温暖化防止地域計画の策定	地球温暖化防止地域計画の進行状況の把握	地球温暖化防止地域計画の進行状況の把握	地球温暖化防止地域計画の進行状況の把握	地球温暖化防止地域計画の評価	地球温暖化防止地域計画の評価
取組実績	平成32年度までの10年計画である「地球温暖化防止地域計画」を策定した。					
成果	計画の中で、CO2削減について、環境問題への積極的な取組と市民・事業者・行政の役割を明確にすることができた。					
次年度課題	地球温暖化防止地域計画の進行状況を把握していく必要がある。					

○公害の防止	平成25年度事業費計 2,604千円
--------	-----------------------

水質、二酸化窒素、環境騒音などの現況を確認し、大阪府と連携を図りながら、事業所などへの調査、監視、指導を強化します。

平成25年度事業	NO2・酸性雨調査事業398千円・環境騒音・振動調査事業1,639千円・河川等の水質調査事業567千円・水質汚濁防止指導事業0円・大気汚染防止指導事業0円・騒音・振動防止指導事業0円(環境政策課)
----------	--

	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	市域の環境の現況を確認するため測定・調査を実施	市域の環境の現況を確認するため測定・調査を実施	市域の環境の現況を確認するため測定・調査を実施	市域の環境の現況を確認するため測定・調査を実施	市域の環境の現況を確認するため測定・調査を実施	市域の環境の現況を確認するため測定・調査を実施
取組実績	河川、水路の水質調査(9カ所)、大気中の二酸化窒素濃度の簡易測定(19カ所)、道路騒音測定(3カ所)、一般環境騒音測定(18カ所)、新幹線騒音・振動調査(2カ所)を実施した。					
成果	市内環境の現況把握を行うことができた。					
次年度課題	環境の現状を把握するため、調査を継続実施していく必要がある。					
計画	大阪府と連携し事業所への立入調査を実施	大阪府と連携し事業所への立入調査を実施	大阪府と連携し事業所への立入調査を実施	大阪府と連携し事業所への立入調査を実施	大阪府と連携し事業所への立入調査を実施	大阪府と連携し事業所への立入調査を実施
取組実績	大阪府と連携し、延べ53事業所に立入調査を実施した。					
成果	事業所の環境への取組を確認するとともに、指導による啓発を行うことができた。					
次年度課題	継続して立入調査を実施していく必要がある。					

◎環境配慮の率先実行					平成25年度事業費計	
					422,927千円	
市役所庁舎など公共施設の省資源・省エネルギー対策や新エネルギーの導入、環境にやさしい公用車・物品などの購入に努めます。また、職員の実践意識を高め、環境に配慮した行動を促進します。						
平成25年度事業	温暖化対策事業2,380千円(環境政策課) 庁舎管理事業270,980千円・電気自動車配備事業19,557千円(防災管財課) 防犯灯事業130,010千円(自治振興課)					
	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	せつつエコオフィス推進プログラムⅢの策定	せつつエコオフィス推進プログラムⅢの進行状況の把握	せつつエコオフィス推進プログラムⅢの進行状況の把握	せつつエコオフィス推進プログラムⅢの進行状況の把握	せつつエコオフィス推進プログラムⅢの評価	新せつつエコオフィス推進プログラムの評価
取組実績	平成27年度までの5カ年計画である「せつつエコオフィス推進プログラムⅢ」を策定した。					
成果	プログラムの中で、年間1%のCO2削減などの目標設定を行うことができた。					
次年度課題	「せつつエコオフィス推進プログラムⅢ」の進行状況を把握していく必要がある。					
計画	セッツ電隊による市庁舎電気使用量削減の取組み	市庁舎電気使用量削減の取組み	市庁舎電気使用量削減の取組み	市庁舎電気使用量削減の取組み	市庁舎電気使用量削減の取組み	市庁舎電気使用量削減の取組み
取組実績	セッツ電隊を結成し、夏季6月～9月で前年度比18.7%(目標15%)、冬季12月～3月で前年度比13.3%(目標10%)の電気使用量の削減を行った。					
成果	職員の節電に対する意識が向上し、積極的に節約に取り組むようになった。					
次年度課題	電力需要を引き続き見極める必要がある。					
計画	他市の電気自動車導入事例を研究	公用車の電気自動車の試験導入	公用車によるCO2削減量を検証	公用車によるCO2削減量を検証	公用車によるCO2削減量を検証	CO2削減車を評価
取組実績	他市の電気自動車導入事例を研究した。					
成果	事例研究を踏まえて、導入車種の選定を行った。					
次年度課題	電気自動車導入によるCO2削減量と充電頻度の検証が必要である。					
計画	LDE照明など節電に繋がる製品の検討	一部施設での試験導入	節電効果と品質の確保を検証	節電効果と品質の確保を検証	庁舎での節電設備の導入	節電設備の評価
取組実績	他市のLED照明導入事例を研究した。					
成果	事例研究を踏まえて、本市に合致するLED製品等の情報整理を行うことができた。					
次年度課題	導入費用と導入効果を見極める必要がある。					
計画		庁舎における太陽光発電施設の検討	他市の導入事例を研究	太陽光発電による設備費用と節電効果の検証	太陽光発電による設備費用と節電効果の検証	太陽光発電の設置と評価
取組実績						
成果						
次年度課題						

	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	自治会が管理する防犯灯を順次LED化	自治会が管理する防犯灯を順次LED化	市内全ての防犯灯をLED灯に移行			
取組実績	大阪府の補助金を活用し、46灯の20W蛍光灯を32W相当のLED灯に器具取替を行った。					
成果	一定の省エネルギー及び節電効果が見られた。					
次年度課題	長寿命、低消費電力であり、またCO2排出量も削減され環境にやさしい防犯灯であるLED灯への移行に向け、財源調整や自治会との調整等を行っていく必要がある。					

【摂津市の特色や魅力のある取組みとして進めていくこと】

摂津エコアクションの促進						平成25年度事業費計
						2,380千円
家庭における環境家計簿など、省エネルギーへの取組みを促進します。						
平成25年度事業	温暖化対策事業2,380千円(環境政策課)					
	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	環境家計簿の取組み成果をPRするとともに、せつつエコポイント制度等を利用し環境家計簿参加者を拡大	環境家計簿の取組み成果をPRするとともに、せつつエコポイント制度等を利用し環境家計簿参加者を拡大	環境家計簿の取組み成果をPRするとともに、せつつエコポイント制度等を利用し環境家計簿参加者を拡大	環境家計簿の取組み成果をPRするとともに、せつつエコポイント制度等を利用し環境家計簿参加者を拡大	環境家計簿の取組み成果をPRするとともに、せつつエコポイント制度等を利用し環境家計簿参加者を拡大	環境家計簿の取組み成果をPRするとともに、せつつエコポイント制度等を利用し環境家計簿参加者を拡大
取組実績	環境家計簿に451世帯の参加があった。					
成果	参加市民の各家庭における環境意識の醸成を図ることができた。					
次年度課題	環境家計簿事業への参加者拡大につながる取組みを検討・実施していく必要がある。					

廃食油の回収						平成25年度事業費計
						254千円
市内の各公民館などで家庭から出た廃食油を回収し、粉せつけんにリサイクルして回収に協力いただいた市民に無料で配布する活動を推進します。						
平成25年度事業	環境教育学習事業254千円(環境政策課)					
	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	市内公民館6か所に廃食油回収タンクを設置し、家庭から出た廃食油を回収するとともに、廃食油から作製したリサイクル粉石けんを、廃食油回収に協力した市民に無料配布。また、市民団体と連携し、リサイクル粉石けんを各種イベントでPR	市内公民館6か所に廃食油回収タンクを設置し、家庭から出た廃食油を回収するとともに、廃食油から作製したリサイクル粉石けんを、廃食油回収に協力した市民に無料配布。また、市民団体と連携し、リサイクル粉石けんを各種イベントでPR	市内公民館6か所に廃食油回収タンクを設置し、家庭から出た廃食油を回収するとともに、廃食油から作製したリサイクル粉石けんを、廃食油回収に協力した市民に無料配布。また、市民団体と連携し、リサイクル粉石けんを各種イベントでPR	市内公民館6か所に廃食油回収タンクを設置し、家庭から出た廃食油を回収するとともに、廃食油から作製したリサイクル粉石けんを、廃食油回収に協力した市民に無料配布。また、市民団体と連携し、リサイクル粉石けんを各種イベントでPR	市内公民館6か所に廃食油回収タンクを設置し、家庭から出た廃食油を回収するとともに、廃食油から作製したリサイクル粉石けんを、廃食油回収に協力した市民に無料配布。また、市民団体と連携し、リサイクル粉石けんを各種イベントでPR	市内公民館6か所に廃食油回収タンクを設置し、家庭から出た廃食油を回収するとともに、廃食油から作製したリサイクル粉石けんを、廃食油回収に協力した市民に無料配布。また、市民団体と連携し、リサイクル粉石けんを各種イベントでPR
取組実績	市内公民館6か所で廃食油の回収・リサイクル石鹸の配布とPRを実施した。					
成果	廃食油915リットルを回収し、環境負荷を軽減するとともに、環境の取組みに対する意識向上を図ることができた。					
次年度課題	身近な環境への取り組みとして廃食油の回収を継続してPRしていく必要がある。					

エコ通勤の促進						平成25年度事業費計
						2,380千円
本市はエコ通勤優良事業所として毎月20日をノーマイクーデーとし、マイカー通勤から公共交通機関、自転車、徒歩などでの通勤に転換することを促進します。						
平成25年度事業	温暖化対策事業2,380千円(環境政策課)					
		第3期実施計画期間			前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	エコ通勤優良事業所として登録更新	ノーマイクーデーの継続実施と、マイカー通勤から公共交通機関、自転車等での通勤への転換を促進	ノーマイクーデーの継続実施と、マイカー通勤から公共交通機関、自転車等での通勤への転換を促進	ノーマイクーデーの継続実施と、マイカー通勤から公共交通機関、自転車等での通勤への転換を促進	ノーマイクーデーの継続実施と、マイカー通勤から公共交通機関、自転車等での通勤への転換を促進	ノーマイクーデーの継続実施と、マイカー通勤から公共交通機関、自転車等での通勤への転換を促進
取組実績	エコ通勤優良事業所の登録更新を行い、毎月1回ノーマイクーデーを実施した。					
成果	ノーマイクーデーの達成率がほぼ100%となり、エコ通勤の促進を図ることができた。					
次年度課題	継続して、ノーマイクーデーを実施していく必要がある。					